

## 今号の読みどころ

議員団レポート…(日立市、ひたちなか市、東海村、大山崎町、横浜市) P 2~3  
 幹事長の主張/ご支援御礼/ご支援お願いいたします  
 大島衆議院議員・国政レポート…東日本大震災と野田政権の誕生

P 4

P 2~3

## 大島衆議院議員・国政レポート

日立グループ議員団会長 衆議院議員 大島 章宏



### 東日本大震災と野田政権の誕生

国難に全力を尽くす政治体制を築きます

#### 民主党の原点を踏まえて行動していきます

日頃のご支援に感謝申し上げます。さて、皆様のご支援によりまして一昨年の総選挙で政権交代を成し遂げる事は出来ましたが、政権交代後のこれまでの2年間の民主党政権の行動を振り返るとき、皆様のご期待にお応えすることが出来ず、誠に申し訳ありません。特に、「政治とカネ」の問題や国民合意の手順を踏まない政策方針の提示など、いろいろと政治的混乱を招き、「民主党はいったい何をやっているのだ」とのご批判を頂く事となりました。このような状況の中で、昨年の参議院選挙では敗北し、参議院では野党が多数となり、衆参のねじれ国会となり、皆様とお約束させて頂きました政策を進めることが出来ない状況となりました。誠に申し訳ございません。

ただし、民主党が目標としてきた「小泉改革」に代表されるような「市場原理主義社会」をめざす政治方針を転換して、「税金の無駄使いをやめ、国民の暮らしに生かそう」とする政治方針に誤りはないと考えております。これからも民主党結党の原点をしっかりと踏まえて「みんなが安心して働き、安心して暮らせる社会」をめざして行動してまいりますので、どうぞご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

#### 被災者救援のためのご尽力に感謝

さて、私は、皆様のご支援によりまして、昨年9月17日に経済産業大臣に就任させて頂き、また、今年1月14日からは国土交通大臣に就任させて頂き、全力で職務に取り組んでまいりま

被災地を視察する大島国土交通大臣



たが、今回の野田新政権誕生に伴い、国土交通大臣を退任致しました。この間の皆様のご理解とご支援に対し改めて御礼申し上げます。大臣在任中の3月11日に、「東日本大震災」が発生し、地震、津波、そして原子力事故が重なり、日本国は戦後最大の国難に直面致しました。この大震災による被災者救援のために、救援物資や募金活動、さらにボランティア活動など日立グループ連合の働く仲間の皆様のご尽力に、心から感謝申し上げます。

#### 挙党体制で信頼される政治を築きます

9月2日、民主党は、新しく野田政権を誕生させ、めざしていた挙党体制を築くことが出来ました。これから、国民の皆様にご信頼頂ける政治、そして、自民党、公明党など野党からも信頼される政治を築き上げ、日本国の国難、大震災対策と原子力事故対策に全力を尽くすことが出来る政治体制を築き、実行してまいります。今後とも皆様のご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## 会員一同さらに努力しますので、皆様のご支援・ご協力を



日立グループ議員団幹事長  
栃木市議会(日立AP栃木)  
千葉 正弘

この度、歴史と伝統ある日立グループ議員団の幹事長を拝命致しました。山口前幹事長をはじめとする前役員の方々のご尽力と功績に心から敬意を表する次第です。私たち日立グループ議員団は、日立グループの組合員をはじめ勤労者・生活者の代表としてその役割と責務を果たすべく、議員団活動のさらなる充実、発展に向けて新役員一同、全力を尽くす所存です。

勤労者・生活者の代表として全力を尽くす

#### 野田内閣は課題の解決に向け邁進を

2009年8月の総選挙において、政権交代を果たすことができました。しかし、多くの国民には、「政府与党は、私たちの期待に応えていない」という不満が溜まっています。

野田新内閣に対し大きな期待はあるものの、復興の財源をどう確保し、目玉政策を堅持しつつ「ねじれ国会」をどう乗り越えていくか、課題は山積です。とにかく、野田内閣は課題解決に向け、邁進して頂く以外にありません。

#### 引き続き各級選挙へのご支援を

8月の秦野市議会議員選挙に際しては、多くの皆様方からご支援を頂きましたこと、心から感謝申し上げます。直前に迫った、ひたちなか市議会議員選挙に対しましても、引き続きのご協力をお願い致します。

今後も議員団活動の充実に向け、会員一同さらに努力をしていきますので、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

#### 大臣経験を今後の活躍に

大島章宏衆議院議員におかれましては、2010年9月から経済産業大臣として初入閣を果たし、2011年1月からは国土交通大臣として活躍されました。特に、東日本大震災以降、福島第一原発の対策などを含む震災への対応など、まさに激務の連続であったことと推察致します。

これまでの経験を、今後のご活躍に繋げて頂くことを願っています。

### ご支援お願いいたします

#### ご支援御礼

ご支援ありがとうございました



秦野市議会(8月28日)

八尋 伸二  
(神奈川支部)

皆様のご支援をいただきまして、八尋氏を当選に導くことができました。日立グループの組織の代表として今後共、ご支援の程よろしくお願いいたします。

#### ひたちなか市議会選挙 (10月23日)



三瓶 武  
(水戸支部)



深谷 寿一  
(ルネサス那珂)

#### 東海村議会選挙 (1月22日)



越智 辰哉  
(日立支部)



西野宮 照男  
(佐和支部)



武藤 猛  
(日立ハイテク)



岩本 尚之  
(日立工機)

# 議員活動レポート

日立グループ議員団所属議員のそれぞれの取組みを紹介します

## 東日本大震災から6ヵ月、急がれる「震災復興・防災対策」 災害に強い活力あるまちづくりをめざします

東日本大震災から6ヵ月が経ち、日立市の状況は緊急的な復旧作業は概ね終了し、本格的な復興への歩みを進める段階となっています。

震災に係る事案として市議会は本年5月、策定が急がれる市の復興計画と防災対策に対し、議会の立場から積極的な議論を展開しています。そして、未曾有の大震災を教訓に早期の復興と安全・安心のまちづくりに向けたその内容を計画に反映させることを目的に「震災復興・防災対策特別委員会」（民主クラブ委員：青木議員・大庭議員）を設置しました。特別委員会では、市内の被災現場並びに東海第二原子力発電所、いわき市の被災地を視察しながら、防災・復興の足取りを確かなものとするべく積極的な取組みを展開しています。

その中から復興へ向けた第一歩の事業として、被害を受けた公共施設の中で最も市民が利用する市役所本庁舎の対策について報告します。

本庁舎は築後58年から45年が経過した5棟の建物で構成され、耐震基準を大きく下回る状況下にある中で被災し、躯体や建物をつないでいる連絡通路に大きな損傷を受けました。これまでの間、損壊箇所の応急措置を実施しながらの業務を余儀なくされましたが、市では来庁する市民の安全確保を第一に仮設庁舎の建設に着手しました。

この仮設庁舎は市民の利用が多い窓口の課所（市民課・国民健康保険課・住宅課・こども福祉課・障害福祉課・高齢福祉

日立市議会  
大庭 弘美（日立電線日高）



建設中の仮設庁舎  
(写真右からA棟・B棟、  
右後方は本庁舎)

課・介護保険課など11課)を中心に移転、業務は8月29日から開始しました。

今後、庁舎の耐震補強や建替えについては、市民の安全性や利便性、行政機能も十分に考慮した上で、特別委員会や常任委員会等の審議を含め、議会の中で論議していく予定です。

このような背景の下、民主クラブでは復興計画への積極的な意見反映に努めながら、今年度策定作業が進められている「日立市総合計画」（平成24年度から10年間）に対し、安全・安心のまちづくり、災害に強い活力あるまちづくりの実現をめざすため民主クラブ一丸となって取組みます。

市政だより



日立市

## 災害に強いまちづくりをめざして「高場雨水1号幹線整備事業」 平成22年度に排水路を完成

高場雨水1号幹線（排水路）は、全長4,625m、雨水管の大きさは下流部が幅7.4m・高さ4.5mで、上流部が幅3.2m・高さ3.2mのボックスカルバートで施工され、約100億円を費やし平成22年度に完成しました。

以前は、高場排水路として、大部分が農地と山林に覆われ、自然豊かな地域でしたが、茨城県と旧勝田市は、積極的な企業の誘致による工業都市の実現に取組んできました。

その一環として当該流域に200haに及ぶ工業団地を造成し昭和40年当初には企業誘致がすべて完了しました。また、この高場排水路周辺は、市街化区域に指定されたため、水田の一部が小規模宅地開発によって盛土され周辺は急速に都市化が進み、雨水量が増加して排水路の流下能力不足が生じる状況などから、昭和57年に高場雨水1号幹線の都市計画が決定しました。昭和61年には台風による記録的な雨量により水路が氾濫して住宅の床上床下浸水被害が多く発生しました。その後も浸水被害が頻発するために緊急10カ年事業として、多くの課題を乗り越えて整備出来たものです。

日新クラブ議員団は、地域の皆さんの意見等も聴きながら、「災害に強い」地域づくりに取組んでいきます。

ひたちなか市議会  
三瓶 武（水戸支部）



緊急10カ年事業として  
平成22年度に完成



高場雨水1号幹線  
水害への対策として整備された

市政だより



ひたちなか市

## 村立図書館をリニューアル

### 利便性の向上を図りながら、 2倍のスペースに増改築！

東海村では、村立図書館が昭和60年の開館から25年が経過し、蔵書能力の低下やスペースの狭隘化のため、増改築工事を行なうことを決定しました。村立図書館は、人口1人あたりの貸出数が約10冊と、茨城県内でも5本の指に入るほど利用者の多い図書館であり、今回の増改築によって延床面積を2倍に拡大するものです。

当初の工事計画では、平成23年7月完成の予定で進められていましたが、3月に発生した震災の影響により工期が大幅に遅延し、平成23年10月中の完成に変更となりました。

なお、図書館の利用に関して、住民の方から開館日数の増加や開館時間の延長を求める声が多く寄せられていたため、「今回のリニューアルオープンにともない利便性の向上を図るべき」ということを、これまでの議会の中で提言してきまし

東海村議会  
越智 辰哉（日立支部）

村政だより



東海村  
増改築工事が進められている東海村立図書館

た。その結果、「増改築後の平日については、開館時間を2時間延長する」という方針が示され、住民のサービスの向上を図ることができました。

## 地域の協力でふるさと大山崎町を支えます

### 「協同」を合言葉にして町づくり

大山崎町長  
江下 伝明（マクセル京都）

昨年、10月17日に行なわれた町長選挙では、日立グループ連合の皆様から大きなご支援を頂き心から感謝致します。また、同日行なわれました町議会議員選挙では、民主党などの新人が多数立候補したために、日本で一番多く議席を占めていた共産党議席数は半減しました。

私は町長就任時、次の五項目を掲げて町政運営にあたることとしました。

- 一、納税者主権の行政運営。
- 二、来庁者への気持ちの良い窓口対応。
- 三、現場主義で物事に対応する。
- 四、水道問題は京都府と話し合いで解決を図る。

五、マニフェストは、四年間で実現する。

ふるさと大山崎町を支えていくためには、町役場や府・国といった行政機関だけではなく、地域で活動する様々な分野の企業、商店、ボランティア団体などの協力が必要です。

「協同」を合言葉にして町民とともに安全で安心して暮らせる町づくりを進めます。

町政だより



大山崎町

## 横浜・戸塚の未来のために、身近な議員として活動

### 知識を身につけてご意見・ ご要望を反映します

東日本大震災から半年が経過しましたが、未だに多くの方が行方不明という状況下、復旧の目処の立たない地域もあり、横浜市としても継続した支援活動を進めて参ります。また、平成最悪の被害をもたらした台風12号による、近畿、中国・四国地方を中心とした豪雨災害で被災・被害に遭われた皆様に対しても、心からお見舞いを申し上げますとともに一日も早い復興をお祈り申し上げます。

4月の統一地方選挙にて皆様のお力により当選させて頂き、横浜市議会議員となり5ヵ月が経過致しました。この間、5月の初議会、経済・港湾常任委員会、横浜まちづくり特別委員会、民主党市議会議員団での平成24年度予算各種団体要望ヒアリング、また、現在開会中の第3回定例会では、民主党横浜市議員団を代表して一般質問と22年度決算局別審査での質問（道路局と港湾局）をさせて頂きました。全てが初めての経験であ

横浜市議会  
坂本 勝司  
（戸塚支部）

市政だより



横浜市議会議員として5ヵ月が経過



横浜市

り、この先しっかりと知識を身につけ、身近な議員として皆様からのご意見・ご要望を行政に反映出来る様活動して参りますので、引き続きご指導・ご鞭撻をよろしくお願い致します。

〔☆一般質問、22年度決算局別審査質問などの詳細は、坂本勝司HP〕  
〔http://www.guts-sakamoto.com/〕、横浜市HPをご覧ください。〕